

学校2020レガシー

区市町村立学校

| 番号 | 地区名 | 学校名 | 課程等 | 取組名 | 内容 | 身に付く資質等 | | | | |
|-----|-----|----------|-----|---------------------|--|---------|---|---|---|---|
| | | | | | | ボ | 障 | ス | 日 | 国 |
| 362 | 品川区 | 城南幼稚園 | | 運動遊び | 園庭や、同一施設である城南小学校の校庭・体育館を活用し、様々な運動遊びに取組む | | | ○ | | |
| 363 | 品川区 | 平塚幼稚園 | | スポーツ体験 | サッカーやラグビーなど、オリンピック競技を実際に体験する機会や東京2020の動画を視聴する機会をつくり、オリンピック・パラリンピック競技及び様々なスポーツ全般への興味関心と目標に向かって諦めずに取り組む姿勢の大切さに気付く気持ちを育む。 | | | ○ | ○ | |
| 364 | 品川区 | 浜川幼稚園 | | ボッチャ体験 | ボッチャの体験や選手の方との触れ合いを実施 | ○ | ○ | ○ | | |
| 365 | 品川区 | 御殿山幼稚園 | | スポーツ体験 | オリンピックスポーツ体験を通して、園児がオリンピックスポーツについて学んだり、スポーツmanshipの精神に繋がる経験をしたりした。 | | | ○ | | |
| 366 | 品川区 | 伊藤幼稚園 | | 運動遊び | 多様な運動遊びや様々なスポーツを体験してきた経験を生かし、今後の教育活動に継続・発展させ、体力や運動能力の向上を目指す。 | | | ○ | | |
| 367 | 品川区 | 第一日野幼稚園 | | 環境教育 | 幼児が日常の生活の中でできる環境問題（資源を大切にする、再利用する等）について知り、自分でできることから始められるような機会を作る | | | | ○ | ○ |
| 368 | 品川区 | 台場幼稚園 | | 運動意欲を高める遊びの充実 | 幼児の発達や、東京2020大会をきっかけに高まった様々な運動遊びへの興味・関心などに応じて、繰り返し体を動かす遊びを楽しめるように指導内容を工夫し、運動への意欲を高めたり、多様な動きを経験したりできる遊びを日常の保育の中で実施 | | | ○ | | |
| 369 | 品川区 | 二葉幼稚園 | | 地域の様々な人との交流会 | 地域の方、高齢者など様々な人の関わりの中で、相手を理解し思いやりをもつたり、人の役に立つ喜びを感じたりする取組を実施 | ○ | ○ | | | |
| 370 | 品川区 | 八潮わかば幼稚園 | | しめ縄作り | 地域に在住され「もの・物・モノ」主宰されている講師にしめ縄の由来や日本人が大切にしてきたこと・昔から引き継がれてきたことを教えていただきながら、しめ縄作りを体験する。 | | | | ○ | |
| 371 | 品川区 | 城南小学校 | | 伝統文化体験 | 2年生お祭りごっこ、3年生江戸切子体験、4・5年生茶道、筝指導、5・6年生剣道体験、6年生旧東海道歴史探訪（保護者・地域の方々の協力で、学校近隣の名所・旧跡をグループごとにめぐりながら、歴史について解説していただき、学習）を行う。 | | | | ○ | |
| 372 | 品川区 | 浅間台小学校 | | 古典暗唱 | 年間を通して計画的に古典暗唱の実施、校内掲示板を活用して、詩や俳句、物語を通して、日本語の美しさに親しむことができる活動の実施 | | | | ○ | |
| 373 | 品川区 | 三木小学校 | | 聴覚障害者施設「トット文化館」との交流 | トット文化館の方に手話を教えていただく。トット文化館で聴覚障害者の方と交流するなど、活動を通して障害者理解を深める。 | ○ | ○ | | | |
| 374 | 品川区 | 御殿山小学校 | | 世界の中の日本 | 日本と繋がりの深い国の特色や人々の生活の様子について、グループに分かれて調べ、成果を発表する活動を行う。学級の児童同士で紹介し合うことで、様々な国を身近に感じることをねらっている。 | | | | ○ | ○ |
| 375 | 品川区 | 城南第二小学校 | | 「品川スポーツトライアル」 | 年に2回、約3週間ほどの強化期間を設け、子供たち自身が自ら体力を高める機会とした。 | | | ○ | | |
| 376 | 品川区 | 第一日野小学校 | | 日本インドネシア校との交流 | 日本インドネシア校と本校3、4年生の児童が毎年交流活動を行う。本校の児童が日本インドネシア校に行く、日本インドネシア校の児童が本校に来る活動を、隔年で入れ替えながら実施する。 | ○ | | | | ○ |

ボ・・・ボランティアマインド

障・・・障害者理解

ス・・・スポーツ志向

日・・・日本人としての自覚と誇り

国・・・豊かな国際感覚

学校2020レガシー

区市町村立学校

| 番号 | 地区名 | 学校名 | 課程等 | 取組名 | 内容 | 身に付く資質等 | | | | |
|-----|-----|---------|-----|-----------------------|---|---------|---|---|---|---|
| | | | | | | ボ | 障 | ス | 日 | 国 |
| 377 | 品川区 | 芳水小学校 | | 縦割り班地域清掃 | 縦割り班ごとに各地区町会に分かれて公共施設の清掃活動を実施 | ○ | | | | |
| 378 | 品川区 | 第三日野小学校 | | 日常的な運動機会の充実 | 全校で取り組む縄跳び月間・長縄月間・ダンス月間・表現運動発表会 | | ○ | | | |
| 379 | 品川区 | 第四日野小学校 | | 地域清掃 | 今年度は、感染症対策のため、直接ゴミを拾う活動はせず、清掃活動主催者との交流を実施。感謝の気持ちを表す手紙を書いたり、清掃啓発ポスターを作ったり、地域の方へインタビューを実施した。 | ○ | | | ○ | |
| 380 | 品川区 | 大井第一小学校 | | 「品川博士になろう～貝塚博士への道～」 | 学区内にある「大森貝塚遺跡」を教材とし、大森保存会の方をお招きし、自分たちが設定した課題を取り組み、成果を発表する | | | ○ | ○ | ○ |
| 381 | 品川区 | 鮫浜小学校 | | 東京ユースボランティア | 勝島運河の美化に年間通じて取り組む花海道プロジェクトを通して、「地域を愛する心」「おもてなしの心」など児童のボランティアマインドを育むとともに、自尊感情を高めていくために、発達段階に応じて、ボランティア活動を計画的・継続的に行う。 | ○ | | | ○ | |
| 382 | 品川区 | 山中小学校 | | 持続可能な障害者理解教育 | 各教科でESDの観点を明確にした授業を行っていく。また、福祉体験や副籍交流などを通して、障害のある方や高齢者の方への理解を深めていく。 | | ○ | | | |
| 383 | 品川区 | 立会小学校 | | 地域のブラインドサッカーチーム交流 | 地域のブラインドサッカーチームとの交流で、視覚障害者が大井町で困っていることなどを解決し、バリアフリーな未来の大井町を考え発表する活動を実施 | ○ | ○ | | | |
| 384 | 品川区 | 浜川小学校 | | はまか「輪」を広げよう | 全校児童が輪番制で、あいさつ隊となり、「いつでも、どこでも、だれにでも」をスローガンに、相手を見て、気持ちのよい挨拶をする取組を実施 | ○ | | | ○ | |
| 385 | 品川区 | 伊藤小学校 | | パラスポーツ体験 | ゲストティーチャーを招いて、パラスポーツ体験を実施 | | ○ | ○ | | |
| 386 | 品川区 | 鈴ヶ森小学校 | | 世界ともだちプロジェクト | 「ブルキナファソ共和国」の関係者を招き、4年生が各学級ごとにブルキナファソについての文化や風習を学ぶ。 | | | | ○ | ○ |
| 387 | 品川区 | 台場小学校 | | 聴覚障害への理解デブーチバレー選手との交流 | 選手との交流や競技体験を通して、聴覚障害の経験や苦労を知り、聴覚障害についての理解を深めるとともに、今後どのようにして共生社会を作り方について自分なりに考えを持つ機会とする。 | | ○ | ○ | | |
| 388 | 品川区 | 京陽小学校 | | 戸越銀座商店街に元気を送ろうプロジェクト | 学校と関係が深い戸越銀座商店街のイベントに学校として参加したり、応援メッセージや絵画などを掲示したりすることで、地域の活性化に携わる。 | ○ | | | | |
| 389 | 品川区 | 延山小学校 | | 蚕を育てよう～養蚕から学ぶ日本の伝統文化～ | 蚕をたまごから実際に育てて繭をとる。とった繭から絹糸をとり、絹糸を使った作品を作る。 | | | | ○ | |
| 390 | 品川区 | 中延小学校 | | スペシャルオリンピックス | 特別支援学級設置校として、キャリア教育の一環ともなるよう、スペシャルオリンピックス関係団体による出前授業を実施する。スペシャルオリンピックスを支える立場の方や選手の方をお迎えし、実際の競技の一端に触れ、家族や選手の思いや願いを講演等でいただくなどの交流活動を通して、障害理解・障害者理解を図る場を設けることで、本校のインクルーシブ教育をより一層推進していきたい。 | | ○ | ○ | | |
| 391 | 品川区 | 小山小学校 | | 地域との交流 | 6年生が、連携校と協働し、地域の清掃活動を行う。また、低学年が近隣にお住まいのお年寄りと給食を食べたり日本に伝わる昔遊びを行ったりする。 | ○ | | | ○ | |

ボ・・・ボランティアマインド

障・・・障害者理解

ス・・・スポーツ志向

日・・・日本人としての自覚と誇り

国・・・豊かな国際感覚

学校2020レガシー

区市町村立学校

| 番号 | 地区名 | 学校名 | 課程等 | 取組名 | 内容 | 身に付く資質等 | | | | |
|-----|-----|---------|-----|----------------|--|---------|---|---|---|---|
| | | | | | | ボ | 障 | ス | 日 | 国 |
| 392 | 品川区 | 大原小学校 | | オリパラ朝顔栽培活動 | 「フラワーレーンプロジェクト」で育てた朝顔から収穫した種を学校全体で栽培する。「ジャバニーズモーニンググローリー」という英名の朝顔栽培を通して、世界中の「日本」を知る活動を推し進めていく。 | | | | ○ | ○ |
| 393 | 品川区 | 宮前小学校 | | 能楽体験・箏体験 | 大根能楽堂の方々が来校し、能楽の舞台や楽器や謡などの基礎的な知識を教わった。箏の伝統を学び、演奏の体験をした。日本の伝統への理解を深めることができた。 | | | | ○ | |
| 394 | 品川区 | 源氏前小学校 | | ゲンジリンピック | 運動に親しむようになるための取組を年間を通して行う。①短縄跳び②リズム縄跳び③長縄跳び④持久走 | | | ○ | | |
| 395 | 品川区 | 第二延山小学校 | | 環境学習 | 工学院大学の教授とその生による、節電をしながら室内を快適な状態にする方法や、クリーンエネルギーである太陽光発電などについての講義・実践 | | | | ○ | ○ |
| 396 | 品川区 | 後地小学校 | | 俳句に親しもう | 日本の伝統文化である俳句作りを通して、日本の四季の美しさ、言葉や感性の豊かさを大切にする心を養う。 | | | | ○ | |
| 397 | 品川区 | 戸越小学校 | | オリンピアとの交流 | アテネオリンピック、レスリングフリースタイルの選手にご来校いただき、オリンピックやレスリング、そして世界で戦うアスリートの気持ちなど、児童にお話をしていただく。 | | | ○ | | |
| 398 | 品川区 | 旗台小学校 | | ニュージーランドとの交流 | ①英語で学習したこと生かして、ニュージーランドの小学生とオンラインで会話をした。②日本文化の紹介をグループでまとめ、ニュージーランドの小学校とビデオ交流をした。 | | | | ○ | ○ |
| 399 | 品川区 | 上神明小学校 | | 国際理解についての授業 | 外国の文化や伝統行事などについて教えてもらったり、日本の生活や伝統を紹介したりする交流活動を継続して実施(ASEAN出張授業) | | | | ○ | ○ |
| 400 | 品川区 | 清水台小学校 | | 豊かな国際感覚 | 「東京都国際交流コンシェルジュ」や「青少年国際交流推進センター」を活用し、在京大使館や留学生との直接交流活動を継続的に実施 | ○ | | | | ○ |
| 401 | 品川区 | 小山台小学校 | | フルート演奏会 | 全盲のプロフルート奏者の講話・演奏を通して、障害者理解を学ぶ活動を実施 | | ○ | | ○ | |
| 402 | 品川区 | 東海中学校 | | クリーンレンジャー | 近隣小・中学校児童会・生徒会役員が中心となって企画し、地域清掃の活動を定期的に行っている。 | ○ | | | ○ | |
| 403 | 品川区 | 大崎中学校 | | 清掃ボランティア | 生徒会主催で、学期に1度程度各学年にボランティアを募り、校舎周囲や近隣の公園を清掃を実施 | ○ | | | | |
| 404 | 品川区 | 浜川中学校 | | ホッケー講演会・ホッケー体験 | 講師を招いて講演会を開き、ホッケーのルールやテクニックを学ぶ。 | | | ○ | | |
| 405 | 品川区 | 鈴ヶ森中学校 | | 留学生が先生 | 留学生から自国の文化や習慣などの話を聞き、生徒達も日本についての紹介をしていく。お互いの質疑応答の中で、日本人が気づかない日本の良さや改善点などを考えるきっかけとしていく。 | | | | ○ | ○ |
| 406 | 品川区 | 富士見台中学校 | | 高齢者疑似体験 | 高齢者や障害者の気持ちを知るために、装具等を活用し、身体の不自由さなど高齢者や障害者に起こりやすい症状を擬似的に体験 | ○ | ○ | | | |

ボ . . . ボランティアマインド

障 . . . 障害者理解

ス . . . スポーツ志向

日 . . . 日本人としての自覚と誇り

国 . . . 豊かな国際感覚

学校2020レガシー

区市町村立学校

| 番号 | 地区名 | 学校名 | 課程等 | 取組名 | 内容 | 身に付く資質等 | | | | |
|-----|-----|---------|------|---------------|---|---------|---|---|---|---|
| | | | | | | ボ | 障 | ス | 日 | 国 |
| 407 | 品川区 | 荏原第一中学校 | | ブラインドサッカー体験教室 | ブラインドサッカーを通して、パラスポーツや障がい者への理解を深める活動を実施。 | | ○ | ○ | | |
| 408 | 品川区 | 荏原第五中学校 | | パラスポーツ体験会 | パラリンピアン等との講演等を通して、パラスポーツや障害者に対する理解を深める体験及び交流活動を実施 | | ○ | ○ | | |
| 409 | 品川区 | 荏原第六中学校 | | ボランティアマインドの育成 | 5人制サッカーの応援校としての経験を継承するために、選手や大会ボランティアを招いて、競技、障害者、ボランティア活動について学ぶ。 | ○ | ○ | ○ | | |
| 410 | 品川区 | 戸越台中学校 | | 大使館交流 | 「おもてなし」と「国際的な視野」についての学びを中心に、大使館の方々と交流を行い、日本の文化を理解するとともに、世界の多様性を知り、様々な価値観を尊重する態度を養う。 | | | | ○ | ○ |
| 411 | 品川区 | 日野学園 | 前期課程 | 盲導犬教室 | 視覚障害者の気持ちや盲導犬についての理解を深めることをきっかけに、周囲への思いやりある行動につなげる。 | | ○ | | | |
| 412 | 品川区 | 日野学園 | 後期課程 | ツバル学習 | ツバルが直面する海面上昇など、地球温暖化等の環境問題への理解を深めることにより、SDGsの主体者としての意識を向上させる。 | | | | ○ | ○ |
| 413 | 品川区 | 伊藤学園 | 前期課程 | 日本の文化伝統に親しむ日 | 席書会、百人一首大会、昔遊び等に学校全体で取り組む。義務教育学校の利点を生かし、1～6年生の児童の交流も交えて取り組み、学校全体で日本の文化伝統を誇りに感じられる雰囲気をつくる。 | | | | ○ | |
| 414 | 品川区 | 伊藤学園 | 後期課程 | 日本の文化伝統に親しむ日 | 席書会、百人一首大会等に学校全体で取り組む。義務教育学校の利点を生かし、7～9年生の生徒の交流も交えて取り組み、学校全体で日本の文化伝統を誇りに感じられる雰囲気をつくる。 | | | | ○ | |
| 415 | 品川区 | 八潮学園 | 前期課程 | 地域防災・地域美化 | 八潮地域の防災の仕組みについて、自治会連合会会長、青少年対策八潮地区委員会会長、防災協議会会长から学び、共生社会を創る活動に参加する。 | ○ | | | | |
| 416 | 品川区 | 八潮学園 | 後期課程 | ホッケー体験 | 東京2020大会における品川区内開催競技「ホッケー」体験を実施。 | | | ○ | | ○ |
| 417 | 品川区 | 荏原平塚学園 | 前期課程 | 日本伝統文化体験 | 茶道、和楽器（箏）の演奏体験を通して、日本文化の理解を深め、自ら進んで伝統文化を守り、日本の伝統的な礼儀作法や心構えを学ぶ。 | | | | ○ | |
| 418 | 品川区 | 荏原平塚学園 | 後期課程 | 茶道体験、和楽器（箏）体験 | 日本文化の理解を深め、自ら進んで伝統文化を守り、日本の伝統的な礼儀作法や心構えを学ぶ。 | | | | ○ | |
| 419 | 品川区 | 品川学園 | 前期課程 | 国際理解を意識した英語活動 | 義務教育学校として1年生から国際理解を意識した英語活動を徹底し、各学年の目標を定め、取り組んでいく。また、1～4年生に後期課程の生徒が英語活動のサポートをするなどの交流を行う。 | ○ | | | | ○ |
| 420 | 品川区 | 品川学園 | 後期課程 | 国際理解を意識した英語活動 | 義務教育学校として1年生から国際理解を意識した英語活動を徹底し、各学年の目標を定め、取り組んでいく。また、前期課程の1～4年生に生徒が英語活動のサポートをするなどの交流を行う。 | ○ | | | | ○ |
| 421 | 品川区 | 豊葉の杜学園 | 前期課程 | オリンピアンとの交流 | 東京2020大会に出場したオリンピアンを招聘し、講演会とスポーツ体験を実施。（フィールドホッケー） | | | ○ | | |

ボ・・・ボランティアマインド

障・・・障害者理解

ス・・・スポーツ志向

日・・・日本人としての自覚と誇り

国・・・豊かな国際感覚

学校2020レガシー

区市町村立学校

| 番号 | 地区名 | 学校名 | 課程等 | 取組名 | 内容 | 身に付く資質等 | | | | |
|-----|-----|--------|------|----------------------|--|---------|---|---|---|---|
| | | | | | | ボ | 障 | ス | 日 | 国 |
| 422 | 品川区 | 豊葉の杜学園 | 後期課程 | 義肢装具士および立位テニス選手に学ぶ授業 | 立位テニスの選手であり、義足ユーザーの方を講師に招聘し、困難に立ち向かって夢に挑戦する素晴らしさに関しての授業を実施。日本義肢装具協会から講師を招聘し、人々の生活やパラリンピックを支える職業について講話を実施 | ○ | | ○ | | |

ボ . . . ボランティアマインド
 障 . . . 障害者理解
 ス . . . スポーツ志向
 日 . . . 日本人としての自覚と誇り
 国 . . . 豊かな国際感覚